

老上学区 2020. 1. 31 現在 (対12月比) 人口 9,352人 (+10) 世帯数 4,292世帯 (+2)

わがまち老上だより

28号

老上学区 検索

ふるさと老上のこころ
自主(進取の心) 協同(連帯性)
敬愛(人権尊重)

発行 老上学区まちづくり協議会 編集 地域情報発信委員会 TEL・FAX 077-564-1430
〒525-0055 草津市野路町520番地 E-mail oikami@machikyou.jp

広げよう! 繋がろう! 老上の仲間、住みよい未来のために

みんなで作って みんなで使う

完成 カレンダー 防災カルタ 紙芝居 活用してください

私たちが住む老上学区をさらに魅力ある地域とするため、「草津市がんばる地域応援交付金」を活用して、昨年5月から「防災カルタ」「紙芝居」「カレンダー」の制作を並行して進めてきました。2月末には、いずれの事業も制作物が完成しました。

「防災カルタ」と「紙芝居」は学区内の幼稚園、学校などに配布され、利用ができるようになりました。また、老上まちづくりセンターで貸出しができます。

「カレンダー」は各戸に配布しました。



私たちが参加しました

多くの小学生と中学生も作品作りに参加しました。

「防災カルタ」の絵札を描きました

「防災カルタ」で遊ぶことを通して、防災について今以上に興味をもってもらいたい、災害の時にどうしたらいいかを知ってほしいと思いました。そのために、小さな子どもが見ても楽しくわかるように図案を考え描きました。

[老上中学校2年 住吉 明衣・村田 樹音]

「紙芝居」の絵を描きました

友だちに誘われて入りました。僕は絵を描くのが好きなので、もちろん楽しかったのですが、お話を考えるのも面白いなと思いました。紙芝居ができた時は本物みたいですごかったです。

発表できなかったけど、小さい紙芝居をもらい、家族の前で発表できたので良かったです。お話の続きもぜひ作りたいです。

[おいかめちゃんクラブ 老上小学校6年 田中 隣]

お母さんが、紙芝居作りのメンバーで、絵を描くのが好きな僕は、やってみようと思い、友だちを誘って入ることにしました。みんなで話を考えたり、絵を描いたりするのは楽しく、できた時には、嬉しくなりました。読むのも練習したので、どこかで発表したいし、お話しも作りたいです。

[おいかめちゃんクラブ 老上小学校6年 栗巣 輝人]



過去・現在・未来、三世の世界がある。諸行無常、地球ではすべてのものが変転する。老上の地で、古より伝承されてきた昔話「おおかみと大かめ」。私たち老上子ども小劇場では、大人のグループが、この伝承に基づいた紙芝居「おおかみと大かめ」を繊細な切り絵で表現しました。また「おいかめちゃんの大ぼうけん」は、昔話「おおかみと大かめ」を基礎にして老上小学校の1年生から6年生の仲間が楽しみながら力を合わせて創作してきました。時間が許される限りのびのびと自由に、またその時々みんなが話し合いながら個性溢れる創作現場でした。

老上学区の学校や幼稚園で学び、あるいは遊ぶ人たちによって平成29年に誕生したおいかめちゃんですが、令和元年から2年にかけて紙芝居という形で更に生き活きたこれからの老上学区の姿を表現して行けたら素敵だなあ~と思います。

未来を翔る子ども達。

子ども達が大人になった時や、様々な環境でこの地を離れても「我がふるさと」として誇れる「おいかめ」にするために大人は、自由闊達でSDG's(持続可能な開発目標)を意識したまちにしていかなければなりません。

永しえに健やかで幸せなまちになるようにこの紙芝居に想いを乗せていきます。 [老上子ども小劇場委員会 委員長 杉江 昇]

「カレンダー」の写真を撮りました

学童の帰りに空を見たら、龍がクルクルと回っているような雲がありました。僕は辰年生まれなので、嬉しくなって写真にしました。大きくなったらカメラマンになりたいのでカレンダーの写真に選ばれて嬉しかったです。ありがとうございます。

[老上小学校1年 江藤 幹]

被写体を探していたらまちづくりセンター周辺の花々や青空がとてもきれいだったので、皆さんにも心を和ませてもらえたらと思い、カレンダーにピッタリだと思って撮影しました。

[老上中学校2年 則武 駿希]

皆さんに地域への愛着を深めていただきたいと思って、まちづくりセンターと地域のマスコットであるかめきちと一緒に撮影しました。

[老上中学校2年 田村 直]

紙芝居は老上まちづくりセンターで貸出します。また、草津市立図書館(本館、南草津)にも置いてあります。



防災カルタ

楽しみながら 防災意識を高める

カルタは学区内の学校、福祉施設、草津市立図書館(本館、南草津館)などに配布しています。また、老上まちづくりセンターに貸出し用があります。

大地震や風水害等の災害が、何時、何処で起こってもおかしくないこの頃です。どこの地域でも「防災」は、まちづくりの重要な課題です。人口が急増している老上学区では、新しいまちづくりを進めるうえで、「防災活動」をキーワードにして、全ての住民が連携することが大切です。

昨年5月、老上がんばるプロジェクト委員によって「防災カルタ事業委員会」が発足、日ごろから子どもたちに防災意識をもってもらえるような啓発カルタ制作に取り組みました。

その内容と読み札募集のチラシを全戸配布し、老上小学校の4年生以上の児童にもお願いし、災害への備えや心構え・災害時の注意や助け合いなどを網羅した多くの読み札の応募を頂き、その選定は嬉しい悩みでした。

絵札の制作は、老上中学校美術部と光泉高等学校文芸漫画部の生徒さんをお願いし、読み札の意図を表現して頂いた素晴らしいものとなりました。

こうした多くの学区のみなさんの協力によって作成された「老上学区防災カルタ」でたのしんで頂き、防災のまちづくりに活用して頂きますようお願いいたします。
[防災カルタ制作委員会 委員長 飯沼 昭男]



カレンダー

老上のいいところ 見つけてください

4月から老上学区まちづくり協議会ホームページと老上まちづくりセンター掲示板で、カレンダーに載せた写真を毎月紹介します。1年間お楽しみください。

老上のあんなところ、こんなところ、いいところ……カレンダー制作のテーマですが、老上のいいところってどこ。古墳に遺跡、他には? ガイドブックに出てくるところは少ないし…ちょっと困ってしまいました。

でも、既成のカレンダーに載るような風景でなくても、住んでいる私たちが日常の中で感じる“いいところ”をカレンダーにすることにしました。掲載した50枚の一枚一枚に撮影者の想いが込められています。

散歩の途中にふと見た景色をスマホでパチリ。行事に参加して心に残る場面をパチリ。写真を趣味にしている人、たまにスマホでシャッターを押す人など撮影技術は問わず、小学生からお年寄りまで、幅広い人たちの手によって、カレンダーを作りました。また、まちづくりセンターの「写真講座」や「老上さんぽ」といった企画にも連携して、多くの人たちとの関わりを大切にしました。

このカレンダーをお家に掲げていただいて、みなさんの「老上のいいところ」を挙げてみてください。そして、将来に向けてさらに、いいところを創り出して、みんなで共有できることを願っています。

[カレンダー制作委員会 委員長 寺尾 善明]



市長とまちづくりトーク

12月19日老上まちづくりセンターにて「市長とまちづくりトーク」を開催しました。まち協から会長、役員、理事、事務局の22名、草津市側から橋川市長はじめ5名の市職員が出席し、老上学区の問題点について意見交換をしました。

課題点 ①学校周辺道路の安全対策、交通量増加を考慮した信号機設置 ②指定管理制度に伴い行政サービスの問題 ③駅前けやき通り渡り鳥大群の鳴き声対策や被害防止など、白熱した討論会となりました。

老上学区まちづくり協議会副会長 山本 清治



新春のつどい



1月4日(土)令和初の新春のつどいがありました。ぜんざい、甘酒、綿がしやフランクフルトがふるまわれました。白と杵でもちつきする姿に、子どもたちは興味津々。「おもしろい」と言いながらも、つかせてもらい嬉しそうでした。お餅はとても柔らかく、おいしくいただきました。体育館では、地域の方に教えてもらいながら、羽根つきやコマ回しなどの昔遊び、ニュースポーツなどを楽しんでいました。ここでも地域の輪が広がりました。情報発信委員会 栗巣 有香

新春書初め大会



老上学区地域協働合校事業「新春書き初め大会」を開催しました。今年も草川薫人先生にお越しいたいただき、「令和」と令和の語源である調和という意味の「Beautiful Harmony」の文字を大筆で書き上げていただきました。

参加した63名の子どもたちも、筆に墨をたっぷりつけて、力強く文字を書きあげ、清々しい新年を迎えました。

まちづくり協議会事務局

老上小学校1年生児童と昔遊びを楽しむ



おはじきを教えてもらっています



けん玉を楽しんでいます

老上小学校1年生児童に昔遊びを教え、同時に高齢者との交流行事、令和元年度は12月と年明けて1月に行いました。遊びは8種目、まりつき、お手玉、おはじき、けん玉、コマ回し、めんこ、あやとり、ゴム飛び、子どもたちも高齢者もそれぞれに分かれて楽しいひとときを過ごします。褒めてもらったときの子らの喜びの表情は、いつまでもいつまでも……です。

老上老人クラブ連合会 畑 實

老上小学校6年生児童に 茶道体験指導



茶道体験指導は平成11年に始まり21年になります。現在は老上まちづくりセンターがお茶席です。児童は緊張の面持ちで席入り正座、扇子を使って丁寧に挨拶、そして教えてもらいながらお菓子とお抹茶をいただきます。終わって次は自分でお抹茶を点てる体験です。「今日は2服いただきました、自分で点てた方が美味しかったと思う人、ハイ手をあげて」手があがりますと大拍手です。終わって私達「今日もありがとう」を胸にお茶席を跡に。

なでしこの会 畑 實

評議員団体シリーズ

老上ふれあい農業合校

平成12年に老上ふれあい農業合校がスタートして20年目を迎えました。学校週5日制になった年でした。「子どもたちが家庭や地域で生活する時間を、農業体験してもらおうといいですね」という地域の皆さんの思いで発足しました。いじめや、青少年の問題行動が起きている中、農業を行っている方も少子高齢化で休耕田が増加してきている環境にありました。



老上小学校農業体験

市の教育施策として「地域協働合校」もスタートしたところでした。

地域の子どもは地域で育てるといふ子どもと大人の共育の理念に沿った居場所づくりの合校になることを目指します。

老上ふれあい農業合校 合校長 小寺一久

草津栗東交通安全協会

老上と老上西に分離して早や4年になり、最近の交通安全協会役員も高齢者となりましたが、同じ顔触れで活動をしています。

この3、4年は子どもと一緒に毎日学校まで歩いています。通学路が狭く、さらに最近住宅が多く



老上中学校入学式交通安全啓発活動

なり車がよく通るので、交通事故のないように見守っています。下校時も地域の皆様にお願ひし、子どもたちを見守っています。出来る限り時間をつくり、事故の無い通学路となるよう守っていきます。

草津栗東交通安全協会老上支部 代表 鈴木節男

勤労者福祉会

勤労者福祉会は働く人たちの互助会で発足した会でしたが、草津市の発足当時の会は7年前に解散、今のメンバーは、活動趣旨とは別に、ボランティア団体として、14名の少人数ですが、

いろいろな活動を行っています。春は草津川三角公園で行われる桜まつりに参加、夏は琵琶湖矢橋帰帆島付近清掃、秋は市社協ボランティアまつりの教養大学講座受付協力、その他各種団体の研修に参加させて頂いております。ふれあい老上まつりにも毎年参加し、私達も楽しみにしております。今後、いろいろな行事に参加し、活動していきたいと思っております。



ふれあい老上まつり模擬店(ポップコーン)



矢橋帰帆島清掃

まつりに参加、夏は琵琶湖矢橋帰帆島付近清掃、秋は市社協ボランティアまつりの教養大学講座受付協力、その他各種団体の研修に参加させて頂いております。ふれあい老上まつりにも毎年参加し、私達も楽しみにしております。今後、いろいろな行事に参加し、活動していきたいと思っております。

勤労者福祉会 会長 森田義子

教育振興会

教育振興会は、市助成金補填のため昭和40年に発足し、住民の寄付金を施設充実等のため小学校に納めておりました。途中、会費600円/戸の頃に中学校にも配分し、設備充実費は高額なものまで多岐にわたっていました。平成25年以降は、学校・園の設備も充実し、会費を減額、設備費を外し研修補助費及び飼育・栽培費として配分しております。また、会員及び関係者との親睦、研修を図り、年1回の講演会を開催しております。



今年の教育振興会 里山講演会

教育振興会 会長 小林 潔

おいかめちゃんのページ



かめきちが行く!

おいかみしょうねんやきゅう 老上少年野球 しょうねんだん スポーツ少年団

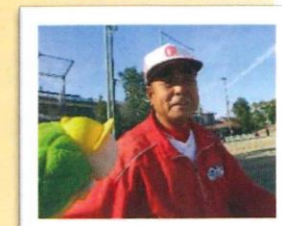


老上小学校グラウンドで練習をしている野球チームだよ。老上のチームになってから25年という歴史のあるチーム。

金属バットの音とみんなの大きな声が響く練習は真剣でカッコいい!笑顔も溢れていて、みんなが野球が大好きなのが伝わってくるよ。

老上のチームになる前から35年も監督を務めている熊川光治監督は「試合を通じて友情と協調性が養えるんだ。」と教えてくださったよ。大人になってもみんな仲良しなんだって。北村駿介キャプテンは「挨拶・返事・キビキビとした行動を大切にしています。」と教えてくれたよ。

野球が好きなおともだちは一度見学に行ってみてね!



老上ミニバススポーツ少年団 滋賀県大会結果

男子 優勝 女子 準優勝

男子全国大会・女子近畿大会出場!

わんぱくプラザお楽しみ会 うどんづくり

2月15日にわんぱくプラザお楽しみ会が開かれました。小学生91名が参加。うどんを粉から作ったり、ビンゴをしたりと、にぎやかに過ごしました。仕上がりは太かったり細かったり硬かったりとグループによって様々でしたが、「楽しかった」「おいしかった」「簡単だから家でもやってみる」といった感想がありました。



おいかめちゃん

地域安全自治部会事業「交通安全教室」

わんぱくに続き、矢橋交番警察官による交通安全教室を開催しました。最新パトカーも見学でき、大喜びでした。



巻頭記事の通り、今年度は公募によるボランティアの方々によって、学区の素敵な作品が制作されました。これからも学区の皆様に様々な形で「まちづくり」にご参加いただけますと幸いです。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。(Y・A)